

森林の公益的機能を持続的に発揮させる

森林の管理・所有支援体制

豊田市役所 産業部 森林課

水野 亜衣子

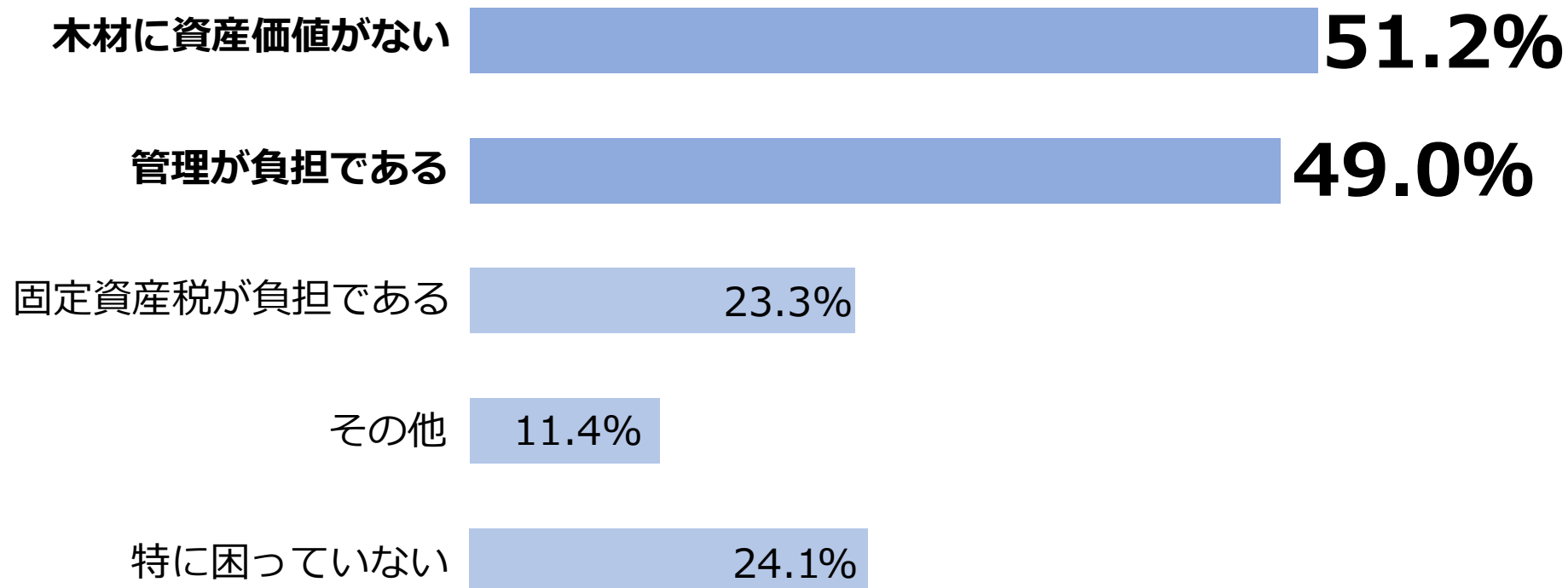
背景

- ・本市は『森づくり会議・団地方式』による人工林の森林管理を豊田森林組合と共に20年間実施してきた
- ・森林を取り巻く社会情勢の変化によって、適正な森林管理に影響を及ぼす恐れがある

森林を取り巻く社会情勢の変化

◆森林所有者の高齢化、代替わり、不在化による無関心所有者の増加

所有する森林についての困りごと ※複数回答可

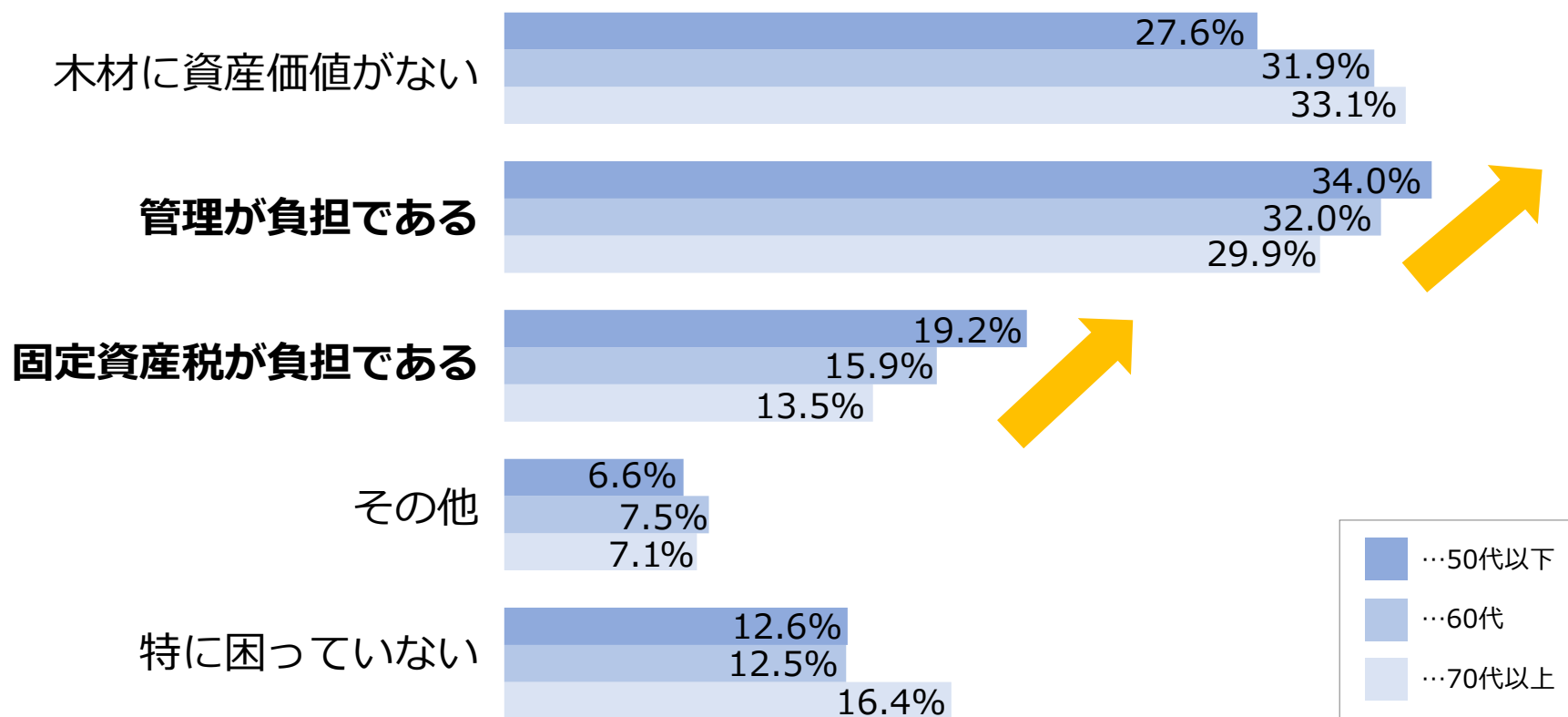


令和5年度実施『豊田市内に所有する森林に関するアンケート 調査結果』より

森林を取り巻く社会情勢の変化

◆森林所有者の高齢化、代替わり、不在化による無関心所有者の増加

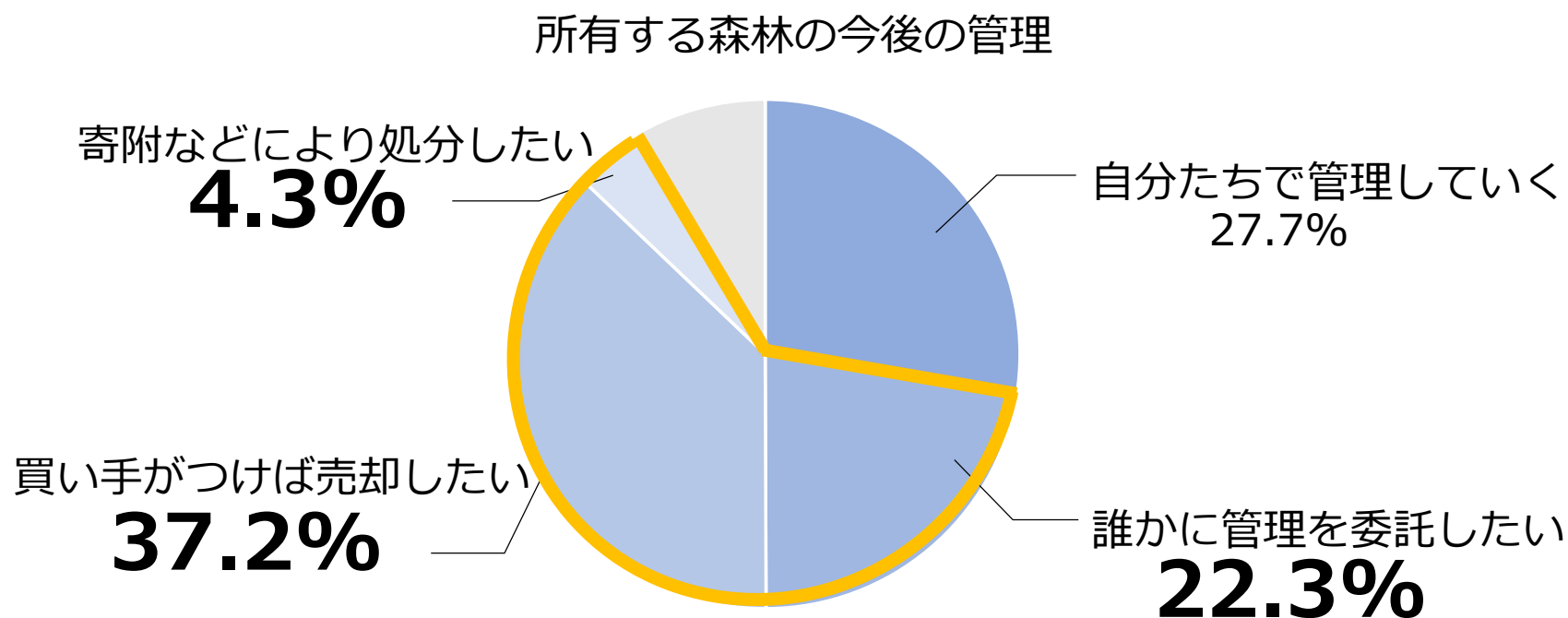
所有する森林についての困りごと（年齢別）



令和5年度実施『豊田市内に所有する森林に関するアンケート 調査結果』より

森林を取り巻く社会情勢の変化

◆所有権の放棄や相続断念による所有者不明森林の増加のおそれ
…森林所有者の意向を踏まえた森林管理が困難になる



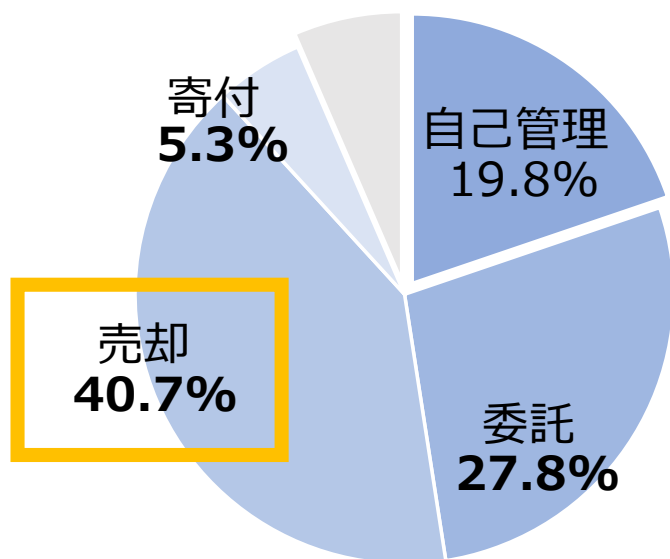
管理を任せたい・手放したい所有者が過半数を占める

森林を取り巻く社会情勢の変化

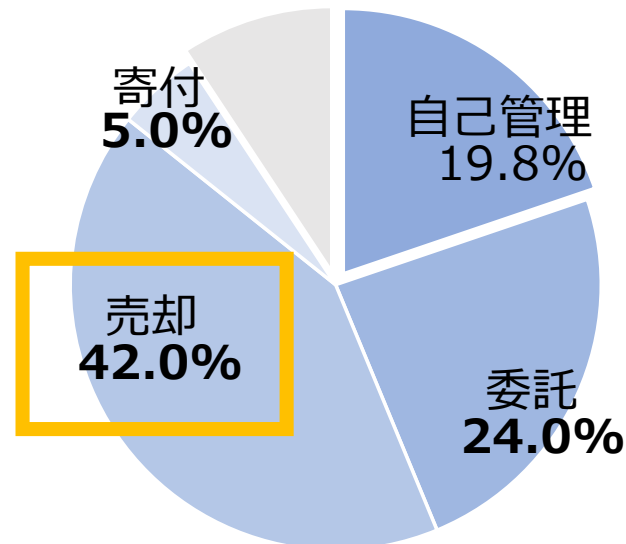
◆バイオマス発電や太陽光発電、蓄電池の需要増による高まる開発や皆伐の圧力
…公益的機能よりも短期的な利益を優先する所有者の増加のおそれ

所有する森林の今後の管理（年齢別）

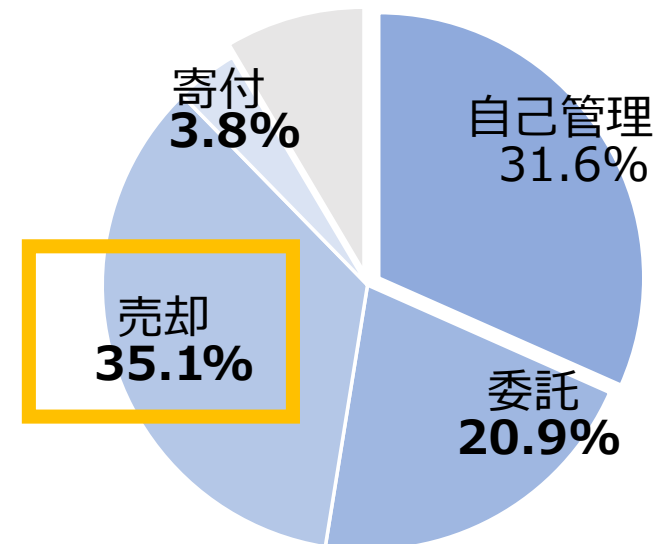
50代以下



60代



70代以上



令和5年度実施『豊田市内に所有する森林に関するアンケート 調査結果』より

森林の管理・所有に関する既存制度

| 内 容 | 主体 | 課 題 | 契約先 | 所有権 |
|-----------------------------|--------------|--------------------|-----------------------|-----------|
| 森づくり会議・団地、 長期受託契約、森林経営計画 | 豊田市・ 森林組合 | 管理者との調整の 負担が大きい | 管理者 | 移転 しない |
| 森林経営管理制度 | 市町村 | 事務負担が大きい | | |
| 分収造林、森林信託 | 自治体 | 収益を出すのが困難 | 登記者 ※登記を整理 あり必要 | |
| 森林バンク (売買マッチング) | 自治体等 | 移転先所有者が心配 | | 移転 する |
| 相続土地国庫帰属制度 | 国 | 条件が厳しい | | |
| 買い取り、寄附受入 | 自治体 | 事務負担が大きい | | |

対応策 ①総合相談窓口の設置

- ・ 豊田市役所森林課内（足助町）に設置して、森林の管理・所有に関する相談に対応
- ・ 相談内容から所有者のニーズ分析を行い、対応するなかで専門性・知見を蓄積する

対応策 ②既存制度の積極的活用

- ・ 森林の管理・所有の問題を踏まえ、民法改正や森林経営管理法など法整備が進められている。無関心所有者や所有者不明森林については、これら法制度を駆使していく
- ・ 管理・所有の問題を踏まえ、他の自治体などが取り組む既存制度での対応を検討していく

森の相談窓口 試行実施2年目

令和5年度

対象地区 下山・稲武 各地区1日ずつ

場 所 各支所

令和6年度

対象地区 下山・小原・旭・豊田 各地区1日ずつ

場 所 各支所 豊田地区はT-FACE内市民活動センター会議室

相談員 愛知県豊田加茂農林水産事務所、
豊田森林組合、豊田市森林課、
司法書士（豊田地区のみ）
⇒相談内容に応じて各職員で対応

支援体制イメージ

